

内牧地域まちづくり協議会 会報

令和元年11月発刊

★新規事業★ 「たかぎふるさと館」の景観が向上しました

内牧地域まちづくり協議会の活動拠点である「たかぎふるさと館」の東側を通る国道369号線からの景観向上を、今年度の新たな事業として計画致しました。

このことに対し、山林の地権者からは木の伐採について快くご協力をいただきました。

高井にある信号を通り過ぎ、小さな峠を越えれば、赤茶色（星型八角形）の屋根が特徴的な建物と、玄関ホール屋根上にある風見鶏が目に見え込めます。

また、土手には、「たかぎふるさと」と読める？ ツツジが植えられています。

国道を通過する車窓からは、約150mにわたり、視界をさえぎることなくその全容を楽しめる素晴らしい景観となりました。

これからは、たかぎふるさと館が、この地域を象徴する場所であることを多くの方々に印象づけることとなるでしょう。

★ まち協全体事業 ★



花の植栽活動

令和元年6月22日、生活環境部会では、季節の花の植栽活動を行いました。

内牧地域にお住まいの皆さんや、この地域を訪れる方々に長い期間鑑賞してもらえるような花として、「マリーゴールド」を選びました。色は、イエロー・オレンジ・レッドの3色としました。

当日、部会員11名により、合計660本の苗を各自治会へお届けいたしました。

それぞれの自治会では、プランターに植え付けた後、公民館の敷地内や歩道の脇などに置いて、多くの皆さんにご覧いただくこととしました。

★ 生活環境部会 部会長 飯阪傳次 ★



伊勢本街道・登山道 整備

令和元年10月5日、防犯防災部会では、旧伊勢本街道（諸木野地区の東詰め）と、そこから続く三郎岳、袴ヶ岳への登山道の整備作業を実施しました。

内牧地域にある旧街道や登山道は、毎年多方面から、たくさんの方々がトレッキングなどで訪れるところです。

要所には『行き先案内板』も設置し、通行者の安全向上を図っています。



当日は、11名の部会員により、案内板の点検や、旧街道筋及び頂上までの登山道の草刈りを行いました。

12月には、自明～高井間の伊勢本街道の整備も予定しています。

★ 防犯防災部会 部会長 東浦秀己 ★